精神疾患の親をもつ子どものための
子ども版家族による家族学習会セミナー

＊家族学習会とは

「家族による家族学習会（以下、家族学習会）」とは、精神疾患を患った人の家族を「参加者」として迎え、同じ立場の家族が「担当者」としてチームで運営・実施する、小グループで行われる体系的なピアサポート・プログラムです。このプログラムでは、テキストを使って、疾患・治療・回復・対応の仕方などの正しい情報を学ぶとともに、家族自身の体験に基づいた知識や知恵を共有します。プログラムの目的は「家族が元気になること」です。

これまで「親」や「きょうだい」の立場の参加者がほとんどでしたが、精神疾患の親をもつ子どもの方を対象にした「子どもの立場の方の家族学習会」も始めています。今年度初めて、福岡でも開催したいと考えています。子どもの立場の方は、親のことを誰にも話せず大人になった方が多くいらっしゃいます。親の病状に対する不安や戸惑い、絶望感、子どものころに受けた理不尽な過去の体験に蓋をしています。大人になっても、子どもの頃からの不安や絶望、生きづらさを抱えたままです。同じ立場の者同士が体験を語り合い、共感しあう場が必要です。

日時：2019.7.14(日)

13:30~16:30

出演者

横山恵子 (埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科)

子どもの立場（こどもぴあ）

「精神疾患の親をもつ子ども」の立場の方を主な対象としています。

どなたでも参加していただけますが、子どもの立場のグループワークには、子どもの方以外はご参加いただけません。子ども以外の立場の方は、別のグループで話し合っていただきます。

参加費：無料　　定員：60名

会場：福岡県吉塚合同庁舎 604B

（会場連絡先：公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会　092-292-0560）

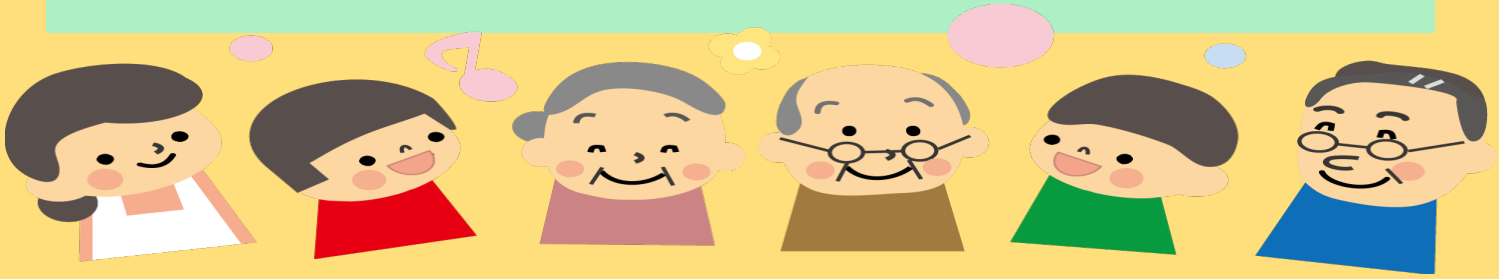
【参加申し込み方法】　締切：7月7日（日）

セミナーには、高校生以上の方なら、どなたでも参加していただけます。

参加をご希望の方は、事前に以下のE-mailにてお申込みください。その際、氏名、立場（子ども、親、兄弟、配偶者、支援者など）をお知らせください。子どもや親などの家族以外の方は所属もお願いします。個人情報は本セミナーの運営以外の目的では使用しません。

受付先：minnanet_event@seishinhoken.jp（みんなねっと）

※参加確認のメールを送らせていただきます。

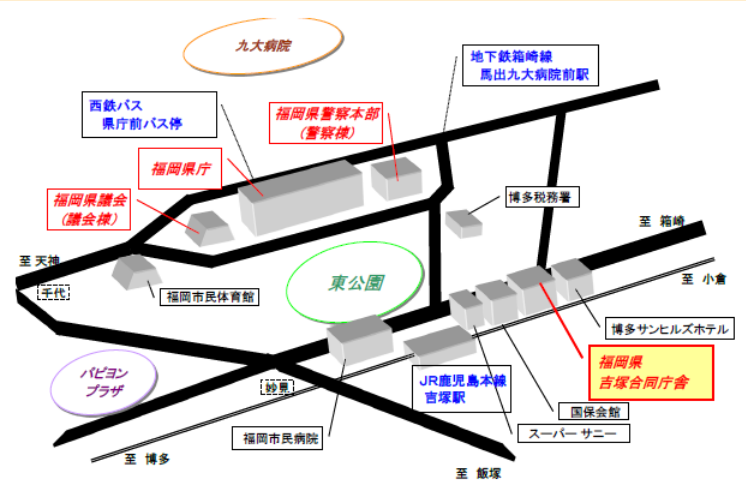


【プログラム】

時間	内容
13:00〜13:30	受付
13:30〜13:40	主催者挨拶(10分)
13:40〜13:50	家族による家族学習会とは(10分)
13:50〜14:35	精神疾患の親をもつ子どもによる体験談・ 家族による家族学習会に参加して得られたこと(15分程度×３名)
14:35〜14:50	休憩(15分)
14:50〜16:10	グループワーク(80分) 小グループに分かれて、お互いの経験や感じたことなどを 語り合います。聞くだけで、無理に話さなくても大丈夫です。
16:10〜16:30	今後の連絡、アンケート(20分)

※プログラムの内容・時間は変更になることがあります。

【会場への行き方】
ＪＲ：「吉塚」駅より徒歩３分
地下鉄：「馬出九大病院前」駅より徒歩７分
（３番、４番出口が最寄り出口となります）
西鉄バス：「吉塚駅前」より徒歩３分
＊吉塚合同庁舎には、一般外来駐車場はありません。



主催：公益社団法人全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）
共催：公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会
　　精神疾患の親をもつ子どもの会（こどもぴあ）
後援：認定NPO法人地域精神保健福祉機構（コンボ）

精神疾患の親をもつ子どもの会（愛称・こどもぴあ）
HP: https://kodomoftf.amebaownd.com/
Twitter: @kodomopeer
Facebook: https://www.facebook.com/kodomopeer/